

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

グループ理念

「おいしさ・楽しさ」の世界を拓げ、「健康・安心」への期待に応えながら、「食と健康」のプロフェッショナルとして常に一步先を行く価値を創り続ける

営業利益
1,165億円

海外売上高
2,525億円

ROE
9.5%以上

ROIC
8.5%以上

2 中長期の経営戦略

1. 成長事業への経営資源投入

食品セグメントは海外展開を加速。医薬品セグメントは新規発売医薬品の価値最大化と画期的新薬パイプライン開発を確実に進める

3. 経営戦略に即した人財戦略

多様な人財の自律・挑戦・成長・共創を通じたイノベーション創出。グローバルビジネス人財育成と女性キャリア支援強化

2. 安定したキャッシュ創出強化

市場創造型商品開発、Meiji NPS活用、デジタル活用ソリューション事業。ROIC活用による資本生産性向上と営業利益率改善を推進

4. デイリー・カカオ事業強化

高付加価値商品提案、収益性向上、中国事業立て直し。サステナブルカカオ豆調達と付加価値転換を推進

3 対処すべき課題

① 経営環境の不透明性対応

- ・ 原材料市況・為替変動への調達リスク対応
- ・ 気候変動・人権・多様性など企業責任の増大対応
- ・ 米国関税措置による間接的リスク注視

② 経済価値と社会価値の同時実現

- ・ トレード・オンするビジネスモデル確立
- ・ 社会課題解決を事業成長・イノベーションのシーズと捉え果敢に挑戦
- ・ グループシナジー創出による健康価値の強化

③ サステナビリティ・イノベーション推進

- ・ Scope1・2排出量削減と酪農GHG排出削減
- ・ プラスチック削減・バイオマス・再生プラスチック拡大
- ・ カカオ豆トレーサビリティ100%確立と児童労働ゼロ達成

面接で使えるポイント

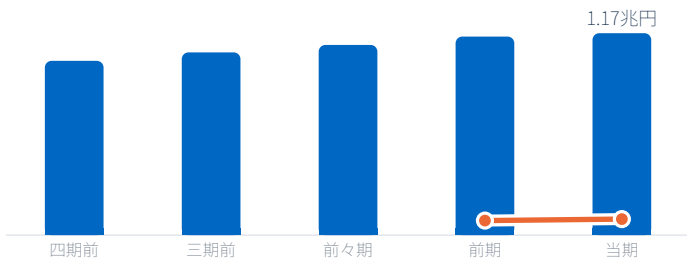
- ・ 2026年度営業利益1,165億円目標達成に向け、食品セグメント830億円・医薬品400億円の成長戦略を推進している企業
- ・ 「健康にアイデアを」スローガンのもと、CURE・CARE・SHAREサイクルで社会課題解決型ビジネスを実現している点
- ・ 海外売上高2,525億円目標を見据え、キューブタイプ粉ミルク・チョコスナックなど差別化商品でグローバル成長を加速

明治ホールディングス株式会社

食料品 | プライム（内国株式） | 決算期 3月31日 | 連結…

証券コード 2269

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1.17兆円

営業利益率
7.9%

財務健康度
55点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 66.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
938万円
食料品内 8位/120社

平均年齢
43.0歳
食料品内 33位/121社

平均勤続
18.0年
食料品内 16位/121社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

要するに
東京都中央区に本社を置く日本を代表する食品メーカー

主力事業・セグメント

- ・食品 80.2%
- ・医薬品 19.8%

強み・特徴（公開データから）

- ・連結売上高1.17兆円の大企業
- ・平均勤続18.0年と定着率が高い
- ・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 2026/07/14開催 明治ホールディングス（2269）

明治ホールディングス株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

